

『やったね！和太鼓演奏会』 大成功!!

12/13



▲和楽器の演奏を披露する邦楽集団「独楽」の皆さん

**タツプ！ほめる。
シツカリしかる。**

いいたてっネ
夢づくり構想

教育のページ

「やったね！」事業は、中学生が自ら事業を企画・立案、運営することで、課題を乗り越える創意や工夫、協調・協力する心を養い、事業達成の喜びや充実感を身をもって体験してもらうことを目的に、今年度から始まった事業です。

「やったね！和太鼓演奏会」にお越しくださった皆さん、本当にありがとうございました。

おかげ様で大成功を収めることができました。演奏会終了後も温かいお声をかけてくださったこと、とても感謝しています。実行委員及び協力員一同は笑顔で演奏会を締めくくることができました。これからも飯館中学校を温かく見守ってくださいますよう、よろしくお祈りします。

「やったね！」実行委員及び協力員一同



▲村内でのPR活動の様子



実行委員長
佐藤 万姫

演奏会の準備として、事業所や家庭を1軒1軒まわってチラシを配布したり、広報車に乗ってPR活動をするなど、「村の人口の一割を集める！」ことを目標にギリギリまで頑張りました。当日は目標人数には達しませんが、雪の中多くの皆さんに来ていただき、とても感激しました。

また、和楽器集団「独楽」の皆さんには迫力ある演奏をしていただきました。みんなで協力して成し遂げた今回の「やったね！和太鼓演奏会」を、私は一生忘れません。



▲「独楽」と3年生とのコラボレーション

子育て相談室 — お気軽にご相談ください —

携帯電話 その2

携帯電話を持つことで、子どもたちが犯罪に遭遇しています。主に「出会い系サイト」による被害と加害です。具体的には、性の被害と加害、金品略取、殺人などの事件です。法律で18歳未満は出会い系サイトの利用は禁止ですし、保護者には子どもにこれを利用しないように監督する義務が課せられています。違反者は処罰されることがあります。

教育相談のなかで、女の子が出会い系サイトを通して異性と知り合い、付き合っていると告白した事例がありました。「わが子は大丈夫」「わが子にかぎって」は事件の被害者または加害者になってからでは遅いのです。

携帯電話は経済的負担を含め、自己責任を果たせる人が持つべきです。そうは言っても、わが子に携帯電話を持たせてしまった以上は、「見ない」「書き込みをしない」という指導をきちんとするとともに、有害サイトへのアクセスを制御する「フィルタリングサービス」を設定すべきです。

飯館村の保護者の方々の良識を信じます。

飯館中学校スクールカウンセラー

海野 和夫